

SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

団体名 東広島市うまいもの会
代表者氏名 宮岡 睦尚

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標(ゴール)

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
③		すべての人に健康と福祉を	④		質の高い教育をみんなに
5		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
11		住み続けられるまちづくりを	⑫		つくる責任 つかう責任
⑬		気候変動に具体的な対策を	14		海の豊かさを守ろう
⑮		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
17		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献する内容

現代料理のトランスフォーメーションを汎用的な基底層と応用力のあるアプリケーション層からなるレイヤー構造を通じて図る正統的アプローチです。SDGsの達成に向けて:

- ・健康と福祉の向上(SDG3): バランスの取れた食事の提供を通じて、公衆衛生の改善に貢献することが期待できます。特に、人間の味覚を考慮した料理「うまいもの」の提供は、健康的な食生活への関心を高めることができます。
- ・質の高い教育(SDG4): レストランスタッフや料理人は新しい技術や料理法を学び、顧客に対しても持続可能な食材選択や食文化に関する知識を共有することができます。
- ・持続可能な消費と生産(SDG12): オペレーションシステムの利用で食材の無駄を削減し、資源効率を高めることができます。食品廃棄物の減少とエネルギー効率の改善は、環境への負担を軽減し、持続可能な食文化の確立に寄与します。
- ・気候変動への対策(SDG13)では、環境に配慮した食材選択や調理法を採用することで、温室効果ガスの排出削減に貢献します。
- ・地元産の季節食材を使用することは、地域の生態系を支え、生物多様性の保全(SDG15)に繋がります。